

公益社団法人私立大学情報教育協会
令和5年度アクティブ・ラーニング分野連携対話集会（文系グループ）

2023年12月23日
オンライン

オンデマンド授業を応答的に進める LMSの活用

木下勇・大妻女子大学教授
社会情報学部環境情報学専攻
isami@otsuma.ac.jp



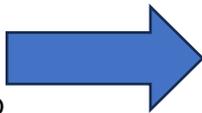
表 1 授業概要

授業科目	環境生態デザイン
ディプロマポリシー	その関係
1) 環境創成学に関する知識と、それをもとに論理的に考え、的確な意思決定を行う能力。	生態学的知識をもとに要素間の関係（デザイン）のあり方を論理的に考える。
2) 環境に関する課題に対し、総合的かつ的確な判断のできる問題解決力	人間も含めた社会生態的観点で自らの行動に結びつけて解決を考える。
3) 持続可能な「環境づくり」へのとりくみを表現、発信するための情報技術、コミュニケーション能力	プロジェクト課題へのグループ討議でコミュニケーション能力を磨き、成果物の発信で、表現、情報技術を磨く
学修到達目標	現代社会が直面する環境問題の重要性、困難性について正しく認識し、自然再生の技術としての環境生態工学について学び、環境問題の課題解決に寄与できる能力を獲得すること
事前・事後の学修時間数	各1コマ（1.5時間）
配当年次	3年次
単位数	2単位
クラス数	1クラス
履修者概数	90名

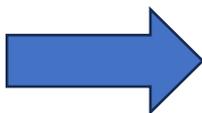


メリット

いつでも
自分のペースで受けられる



どこでも
動画視聴 (Youtubeなど)



何度でも
受けられる



課題

後回しとなり、スキップも

出席（視聴）管理 困難

動画長いと集中力持続困難
中にはバイト先で閲覧記録のため

早回し、ながら受講

成績評価 難しい



3 進行シナリオの発想：ワークショップの応用



ワークショップ
 ↓
 アクションリサーチ
 ↓
 アクティブラーニング

ワークショップ				全体の流れ			
日	時間	内容	講師	時間	内容	講師	準備
9/19	9:00-12:00	仲間づくりと問題意識の共有	他已紹介	10:00-12:00	ワークショップの説明	ワケン	色画用紙、クレヨン、サインペン、マーカー、地図
10/3	9:00-12:00	オープニングにまちを見る	フィールド決定	10:00-12:00	*Walking オープニング	ワケン	色画用紙、クレヨン、サインペン、マーカー、地図
10/17	9:00-12:00	新しい視点の発見	水戸氏による	10:00-12:00	*Walking 役割りを決めてみる	ワケン	色画用紙、クレヨン、サインペン、マーカー、地図
11/7	9:00-12:00	感覚でまちを見る表現する	ヒトリノカ	10:00-12:00	*Walking 役割りを決めてみる	ワケン	色画用紙、クレヨン、サインペン、マーカー、地図
11/21	9:00-12:00	問題を絞る	劇づくり	10:00-12:00	発表	青木先生	色画用紙、クレヨン、サインペン、マーカー、地図
12/5	9:00-12:00	まちの人の話を聞く	ヒヤリノカ	10:00-12:00	*Walking まちにくわしい人	ワケン	色画用紙、クレヨン、サインペン、マーカー、地図
12/19	9:00-12:00	問題を整理する	KJ法の説明	10:00-12:00	KJ法による、問題を整理する	ワケン	色画用紙、クレヨン、サインペン、マーカー、地図
1/9	9:00-12:00	解決の案を練る	問題解決の糸口を出す	10:00-12:00	午前中のつづき	ワケン	色画用紙、クレヨン、サインペン、マーカー、地図
1/16	9:00-12:00	表現の工夫	問題解決のアイデアを出す	10:00-12:00	午前中のつづき	ワケン	色画用紙、クレヨン、サインペン、マーカー、地図

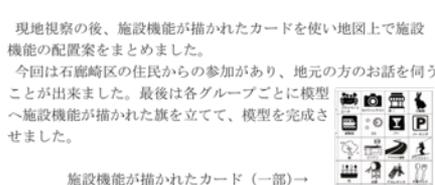
港区職員研修ワークショップ 1984

石廊崎ジャングルパーク跡地活用計画策定
 ワークショップ通信 No. 2
 第2回ワークショップ (10/11) の成果、および次回ワークショップ (11/19) についてのお知らせ

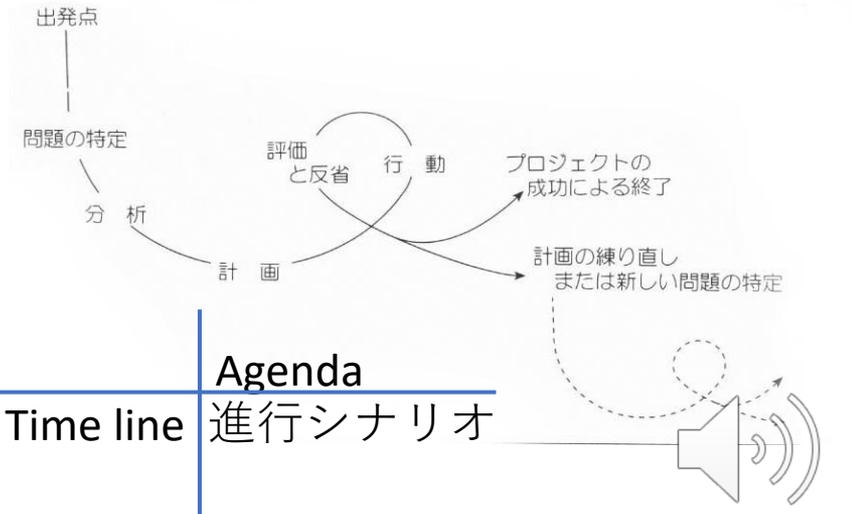
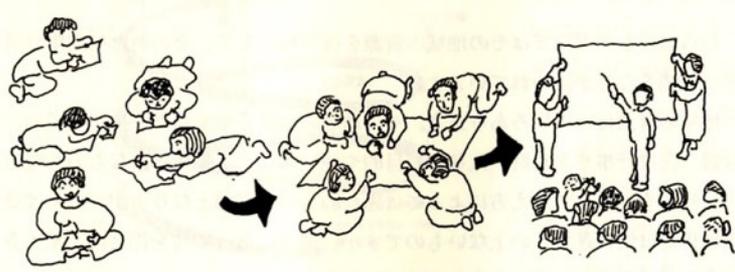
10月11日に開催された第2回ワークショップでは、参加者の方々と石廊崎ジャングルパーク跡地を歩き、現地点検を行った後に施設機能が描かれたカードを使って施設機能の配置案をまとめました。最後は、各グループごとに模型へ施設機能が描かれた旗を立てて、模型を完成させました。



ジャングルパーク跡および周辺と白水城跡の二手に分かれて現地視察を行いました。ジャングルパーク跡は実際に行ってみると、温室の建物本体は傷んでいる箇所があるものの、ジャングルパーク内の植物は閉園後10年経ったと思えないくらい青々と茂っており、植物の生命力の強さを感じました。建物を退いた後は、パークゴルフ場跡やチューチュートレインが走っていた道路などの周辺環境も確認しました。白水城跡は、遊歩道を登って10分。道中、白水城の名前の由来である古井戸 (※白水城：山腹にある井戸の水白くなる故、白水城と称される)、城跡にはベンチとテーブルがあり、枝はらいや落ち葉かきをすればすぐにピクニックコースとして利用できそうでした。さらに少々険しい道を進むと海まで降りられました。枝はらいをすれば眺望も良さそうです。



個人作業からグループ作業そして全体化へ



Time line
 Agenda
 進行シナリオ

表2 オンデマンド授業1コマのシナリオの構成

進行単位	各セグメント(15分)の内容
1	<p>respon クリッカーでの出席カード (実質 出せば出席という訳にはいかないが、授業開始の心構えとして提出)</p> <p>respon 授業前アンケート 授業テーマに関して 事前の意識 を選択肢で</p> <p>前回のフィードバック(ビデオ視聴) 前回の授業後アンケート、授業評価結果、それからプロジェクト提出課題についてレビュー</p>
2	<p>当該回の主題1 ビデオ視聴 (15分以内) Powerpoint の録画を主に (PDFも掲載) や撮影ビデオ画像等 多少、重要な事項を箇条書きに記述 さらに探求のための問いかけや関連webサイトの紹介</p>
3	<p>主題2 ビデオ視聴 (15分以内) Powerpoint の録画を主に (PDFも掲載) や撮影ビデオ画像等 多少、重要な事項を箇条書きに記述 さらに探求のための問いかけや関連webサイトの紹介</p>
4、5	<p>プロジェクト (非同期型スレッド意見交換) テーマに関連して考える題材をmanabaのプロジェクト課題で出題し、まず個人のThinking Timeを設ける。次に5～6人単位のチームでの作業に入る。学生は非同期的にスレッドで意見交換をして、翌週の授業の前日の18時までに課題の成果物を提出。 グループ作業用にJamboardも案内</p>
6	<p>小テスト(ドリル) 授業内容 (主にビデオの中身からキーワード等) についての出題。8問中5問ランダム出題。満点が取れるように何度も受けるように指示。ドリルは復習にもなる。</p> <p>respon 授業後アンケート 授業前アンケートとほぼ同じ質問で、どれだけ理解が深まったか自己評価。また授業評価のクリッカー。</p>



5 LMS(manaba) コンテンツの進行シナリオ

赤字：マルチインターアクティブツール

プロジェクト
グループワーク

参考website
紹介

マイページ | コース | メモ一覧 | English

C13124310 | 環境生態デザイン | 担当教員: 木下 勇 | 2023 前会 7

小テスト | アンケート | レポート | プロジェクト | 成績

第7回 歴史から見た環境問題—環境都市・江戸
持続可能なまちづくりが実践されていたと言われる江戸時代の生活と様式を調べ、現代にも生かせる知恵を探ります。

江戸の切絵図から今のまちをみる

動画視聴
▶ <https://youtu.be/F2bFus1LLNw>

第6回FB.pdf - 2023-06-03 07:15:19 **respon**

事前アンケート respon にお答えください **473 868 320**
江戸のまちについて関心はどのぐらいありますか
1 かなり関心がある
2 まあまあ 関心ある
3 まったく関心ない

出席カード respon 番号 **657 978 433**
次回前日18時まで有効

1 江戸の切絵図 から今の街をみる プラタモリ風

解説 15分
動画 YouTube
環境都市 江戸
▶ <https://youtu.be/pxF1stab7Q4>

PDF
環境都市江戸.pdf - 2023-06-02 11:48:05

地歴 とは、その土地の経歴であり、過去にどのような使われ方をしてきた土地かを示す土地の歴史的文脈(物語)の重なった地層のようなもの
ゲニウス・ロキとはローマ神話における土地の守護精霊。地霊。
場所性 場所の性格。場所はどのように過去の積み重ねの歴史、風土の性格を持っている。その場所の性格を読み取りながら、土地の使い方を考えることが、環境に配慮した環境共生のデザインに大事になる。

江戸時代以前は？ 太田道灌の治水、土木工事で基盤がつくられていた。
江戸城、江戸のまちはどうやって作られた？ 家康が開府の時、土木工事にも苦心。
江戸前とは？
富士見 という地名はどのぐらいある？ 今、富士山が見えるところは？

江戸の切絵図は今ではネットでみれる時代。オンラインのこの授業だから、まずは江戸の切絵図から今の街を見てみましょう。かつての痕跡を見出そう

プラタモリからのヒント 地形に注意 湧き水は丘から染み出し小河川へ 御茶ノ水の言われとは？ 半蔵門の言われとは？

さて 大学は皇居の近く、皇居は江戸城。その周辺には旗本家来の屋敷地。
少し離れたところを歩くと 大きな土地の歴史 大名屋敷 は 今何になっている？

300年近くの鎖国時代に発祥した町人生活文化から学ぶものは？
・江戸は田園都市であった。花卉園芸の発展。長屋でも鉢植えなど楽しむ。朝顔市など。
・長屋の花見 暮らしの中の助け合い、苦労も喜びも分かち合う近隣関係
・江戸の町民の生活文化 質素に暮らしながらも、次第に生活の中に楽しみを見出す生活の知恵、職人技、ファッションや食文化はじめ様々な大衆芸術文化の発祥。特に江戸後期の浮世絵は世界に驚きを与え、後に印象派など絵画に影響を与える。
・家守 地主と店子や長屋住人との間にて、管理運営を司る役割は、いま地域マネジメントの観点から見直されてきている

前回フィード
バック

動画解説

作業用
Jamboard

小テスト
ドリル

ふりかえり
評価

respon

2 プロジェクト 大学の周辺の現在の地図と、切絵図を比較しながら気がついた発見を報告しおもう

1) まず個人作業

Q1 以下のサイトで大学周辺の地図、現在と江戸時代を比較しながら執筆して、昔の痕跡や文脈(以前がこうだったから今こういう使われ方など物語性)あるものを見つけてください。
MapFan 古地図 (2画面で連動して比較が容易で便利だったが残念ながらこれは閲覧禁止となっている)
なお、大業アカウントのグループルームでは大学セキュリティがかかっているのだから、個人メールアドレスでアカウントでグループにログインしてみるか他のブラウザで見ることを。
江戸切絵図 goo 地図 (切り絵図と現在の地図を位置を合わせて見る)
<https://map.goo.ne.jp/history/edo/map/10/>

スマホ 大江戸今昔めぐり で簡単に現在の地図や航空写真と透かして比較できる
ダウンロードサイト
https://www.edomap.jp/customer_p.html

スマホだから歩きながら プラタモリ のような探索ができる

Q2 さらに範囲を広げて知っている場所の昔の古地図、切り絵図と見比べながら、その痕跡が残っている場所、痕跡を探してみよう(グループストリートビューで画像などを添付してもらい)。
例1 六本木ヒルズのひょうたん池のある庭園は元は毛利藩の屋敷の庭園跡
例2 お台場は幕末 ベリー来航に危機を感じた江戸幕府が築いた砲台の跡
例3 入谷の朝顔市 寛永から安政期(1848~60)にかけて朝顔がブームとなったことにも始まる。入谷田圃には楠木屋が並び、いったん衰退した明治にこれら楠木屋で品種改良も進み、いったん衰退したのがまたブームとなる。
例4 佃島と佃煮 徳川家康が本能寺の家の後、塚から逃走するのを助けた原津佃村の漁民を江戸幕府御後、厚遇して特別の漁業権を与えて、原田川河口の石川島南側の干潟を埋め立てて住ませた。佃島の漁民は江戸目の遠浅の海で漁する小魚、雑魚を保存食として醬油で加工していた。それが次第に販売するようになった。
例5 浜離宮庭園 甲府藩下屋敷の庭園が後に徳川将軍家の別邸浜御殿として、汐の出入りの海辺の風景を楽しむ庭園として使用。明治期には皇室の離宮として使われていた。

2) グループ作業 発見したことをグループで報告しおもう

グループスレッドで意見交換
発見したこと、気づいたことをまとめて提出

グループ作業用Jamboard
https://jamboard.google.com/d/1hwa0ZGs1kRvKSF7lqza_8AaXmeLIAT36hYUf0674o/edit?usp=sharing

グループは次回以降に構成を変えますので、同じチームでは最後の作業となります。進行係、提出係分担しながらグループの討議を活性化するために、いろいろ発見を報告しあうことを期待しています。

提出は次回前日の18時まで

3 江戸時代には地方それぞれに環境と共生する暮らし方がもともとはあった

質素儉約の精神

例えば
江戸中期 米沢 米沢藩の行財政改革を成し遂げた 上杉鷹山の藩政
中期 秋田にて 医師であり自然真意道という今でいうエコロジー思想を提唱した安藤昌益
江戸後期 二宮尊徳 の 農政、軽世、報徳思想
江戸時代は徳川幕府の中央集権政治といっても、地方の各藩では独自の地方の産業振興や領民の暮らしの向上、そして教育・学習に工夫を凝らしていた。江戸のみではなく、地方も場所の歴史(地歴)の上に今が成り立っていることを調べてみるのもよい。

応用: 古地図を現代の地図に重ねて地歴を調べる

江戸の切絵図から現代を見る 方法の応用で
地方の都市でも 古地図を探して、現代の地図に重ね合わせると、地歴をはじめいろいろな気がつくことがある

方言地名 地名は土地の記憶を残している

※ 参考
そのほかの古地図サイト
今昔マップ
<https://ktqis.net/kjmapw/index.html>

古地図コレクション 国土地理院
<https://kochizu.gsi.go.jp/>

土地はだれのもの
いろいろ昔の土地の歴史を調べてみると
土地は誰のもの？という素朴な疑問が湧き上がる。
東北、北海道にはアイヌの地名が残る

アイヌは土地の所有という概念はなかった
彼らから豊饒に等しい選出したヤマト民族が、勝手に土地に線を引き、ここは自分たちの土地だ、出ていけとアイヌの人々を追い出した歴史の上に成り立っている。
土地は喜びのみならず、人々の美しい歴史が積み重ねられてきた、その上に私たちは立っている。

江戸をさらに調べるために

参考:
深川江戸資料館 <https://www.kcf.or.jp/fukagawa/>
江戸東京博物館 <https://www.edo-tokyo-museum.or.jp/>

『現代勝覧』(きだいしょうらん) 地下鉄日本橋駅コンコースに
<https://www.youtube.com/watch?v=ZxdpDm7HzTY>
文化2年(1805年)の江戸日本橋を描いた絵巻
デジタル化したこんな映像もある
<https://www.youtube.com/watch?v=n3ZVjZCOyI0>

4 小テスト

次回前日18時までにご確認ください

5 ふりかえり

事後アンケート必ず 小テスト後に お答えください **486 578 576**
江戸のまちについて関心はどのぐらいありますか respon clicker
1 かなり関心がある
2 まあまあ 関心ある
3 まったく関心ない

授業感想アンケート
今日の授業について respon clicker **963 904 020**

1 よかった
2 まあまあ
3 よくなかった

コメントもお願い

6 Respon による授業前後の意識変化とそのフィードバック

授業前・後のRespon Q(クリッカー) 河川・水辺の環境にどのくらい関心がありますか？

【授業前】

環境生態デザイン/木下 真
事前Q あなたは河川・水辺の環境にどのくらい関心がありますか？ 1 かなり関心がある、2 まあまあ関心がある、3 あまり関心がない

Q1 number



Category	Description	Count	Percentage
1	かなり関心がある	16	20.8%
2	まあまあ関心がある	54	70.1%
3	あまり関心がない	7	9.1%



水辺は誰もが好きかと思っていたのですが、若干この結果に驚き！



45 ●人間の管理の仕方次第で大きく変わってくるものの一つが水辺だと思うから。

42 ●私の家の近くに河川があり生まれた時から身近に感じてきています。身近に自然を感じる事ができ私の生活では欠かせないです。

40 ●河川や水辺とそれほど関わってこなかったため

29 ●近所にある川があまり綺麗ではないので、2番にしました。

たしかに汚い川だとネ



【授業後】

環境生態デザイン/木下 真
事後Q あなたは河川・水辺の環境にどのくらい関心がありますか？ 1 かなり関心がある、2 まあまあ関心がある、3 あまり関心がない

Q1 number



Category	Description	Count	Percentage
1	かなり関心がある	35	60.3%
2	まあまあ関心がある	23	39.7%



ぜひ、コロナ禍でも見にいける所に足を延ばして、水辺に触れることは気分転換にもなりますし、いろいろ観察して得るものがありますのでぜひ！



40 ●今回の授業を通して、自分が今まで水辺で何をして遊んでいたか思い出すきっかけになりました。水難事故や川の生態系変化など水と共に暮らしていく上で気をつけなければならないことを再確認しました。

27 ●この授業を通して改めて水辺に触れ合うことの大切さを思い出しました。私の住んでいる街には河川がなく、その他池などの水辺もありません。ですが、現在街の中枢が揃っている場所の一角に水辺公園が工事進行中ということなので、見学に行こうと思いました。

21 ●最初はあまりなかったが、海へ繋がっているということを今回学び、そこから汚染につながっていくのだと感じました。ですので、最初よりは関心が増した気がします。

18 ●授業を受ける前は、河川や水辺に対して、台風や大雨の時に洪水や氾濫を引き起こす危険なものだという認識を強く持っていました。しかし、授業を受けたことで、環境や生物多様性において河川と水辺は大変重要な存在であるということがわかりました。

図1 respon へのフィードバックの一例(2022年度 環境生態デザインの授業より)



7 プロジェクトのグループワークにJamboard の活用例

8

皆さんの意見を下記のJamboardとWordにまとめました！
こちらで提出したいと考えているのですが大丈夫でしょうか？
確認のほどよろしくお願いします！！
また何か訂正等ありましたら言っていただきたいです！

Good Facili!

理想の庭

個人の庭

サステナブルフラワー

鮮やかな庭

家の中でも庭を楽しめるようなづくり

ミニチュアのような庭園

家族とのコミュニケーション

家庭菜園

客人を呼んで個人で楽しめる庭

四季を感じられる庭

果物がなる木

地域の人との交流のきっかけ

癒し

家庭菜園

広い庭で家庭菜園やBBQ

理想の家に近づく

家族の楽しみ

経験

コミュニケーションのきっかけ

_2953488445_1422_800

FILE 将来の庭について-Cチーム.docx - 2023-05-08 23:43:01

2023-05-08 23:45:06

13

オープンガーデン

ミニオープンガーデン

費用がかかる

コミュニケーション

環境共生

庭がキレイな庭

個人の庭

ベランダ

庭がない

プライベート

簡単

家族とのコミュニケーション

12 Re:簡単にまとめてみました！

11

ありがとうございます！
前回と同様に、付箋メモ？的なのが作ったほうがいいですかね？

2023-05-09 20:54:05

2023-05-09 10:13:03

スレッドの意見交換を教員も時々閲覧し
よいファシリテーションに評価

Good Facili!

8

各回のプロジェクトのスレッドの意見交換のコメント数、成果物の提出状況結果のフィードバック

📄 歴史的景観まちづくりでもっとも大事なものは [課題に関する説明]

チームの進行状況

スレッド不参加人数

表示モード 教員 学生

チーム名	人数	最終コメント日時	コメント数	アクセス数	課題
Aチーム	6 -3	2023-06-15 12:21	5	54	提出済み
Bチーム	6 -1	2023-06-15 15:05	6	43	未提出
Cチーム	6	2023-06-14 11:39	9	82	提出済み
Dチーム	6	2023-06-15 14:12	17	137	提出済み
Eチーム	6	2023-06-15 14:04	11	92	提出済み
Fチーム	6	2023-06-15 03:51	12	91	提出済み
Gチーム	6	2023-06-15 02:14	11	128	提出済み
Hチーム	6 -1	2023-06-15 02:31	11	70	提出済み
Iチーム	6 -2	2023-06-15 15:03	13	69	提出済み
Jチーム	6	2023-06-15 02:07	12	77	提出済み
Kチーム	6 -1	2023-06-14 11:51	5	80	提出済み
Lチーム	6	2023-06-14 18:02	11	86	提出済み
Mチーム	6	2023-06-15 15:34	8	64	提出済み
Nチーム	6 -2	2023-06-15 10:05	14	99	提出済み
Oチーム	5	2023-06-13 20:54	5	46	提出済み
Pチーム	5	2023-06-14 15:10	5	39	提出済み
Qチーム	5	2023-06-14 12:31	8	42	提出済み



> プロジェクト一覧に戻る

学生の声より

「いつもと比べてチーム内での意見交換が少なく、悲しかった」

「LINEのようにすぐに表示されない、遅い！」 「書いている間に、他のコメントが入り、話
がつかまらない」、「ちょうやりにくい」



251知らない事を知ることが出来新たな発見があった。また、グループワークをすることで自分では思いつかなかったような考えを取り入れることが出来、刺激的であった。

231様々な方面、角度から環境について考えることのできる良い機会だった。履修して良かった。

コロナ禍でなかなか学生同士でのコミュニケーションをとる機会がなかった為、この講義を通してオンライン上ではありますが、履修されている方の様々な意見や価値観について知ることができ良い機会

191コロナ禍でなかなか学生同士でのコミュニケーションをとる機会がなかった為、この講義を通してオンライン上ではありますが、履修されている方の様々な意見や価値観について知ることができ良い機会となりました。自分では思いつかなかったような意見を沢山得られることができたので、今後の授業や生活に役立てていきたいと思いました。

181さまざまな視点から環境や社会の生態の在り方を学ぶことが出来た。プロジェクトのグループが途中で変わってしまったのは、やっと慣れてきた辺りだったので、大変だったが、色々な人と意見を交わすことが出来て良かった。

この授業は他の授業にはあまり見られないプロジェクトを使った意見交換が魅力であり

なかった考え方が出来る様になったため、自分にできることから将来に向けて、環境にできることをしたいです。

151 一つ一つ丁寧に説明してくださったため、オンデマンドの授業でもしっかりと理解することができました。ありがとうございました。

141環境問題などを理解し、複数人のグループで自分の意見を提案して、その中でどんな意見が出るかを見て、自分だけではない考えを知る事ができて、幅広い対策を考える事ができた。みんなが同じ意見ではない事が非常に面白いと感じた。

131プロジェクトを使った形の授業があまりなかったので、この授業を通して人の意見を知ることができ新たな視点を増やすことができました。

121グループのみんなと話してまとめることができチャットだけコミュニケーションがとれて良かったです。また、他の子の意見も知れたので自分にはない考えもあって勉強になりました。

111意見交換することで、自分以外の意見を取り入れ、自分自身の考えが変わることや新しい知識を取り入れることができた。

101色々な視点から環境問題について考える事が出来て興味深かった。中でも空き地の活用や遊びを作る事など、人々のかかわり合いを作っていることに興味深く感じた。人々の住みやすい環境について学ぶことができた。

81自分達の未来はどうなっていくのかを想像しながら受講できました。環境と共生しながら持続可能な生活を送っていくために、これから何をしていかなければいけないのか、その為の知識を学ぶことができたので、実行に移したいと思います。

41スレッドのコメントが忙しくあまりできない事もありましたが、きちんとコメントを忘れることなく取り組めたのはよかったです。

31ゼミの研究内容にも繋がる知見が得られてよかった。

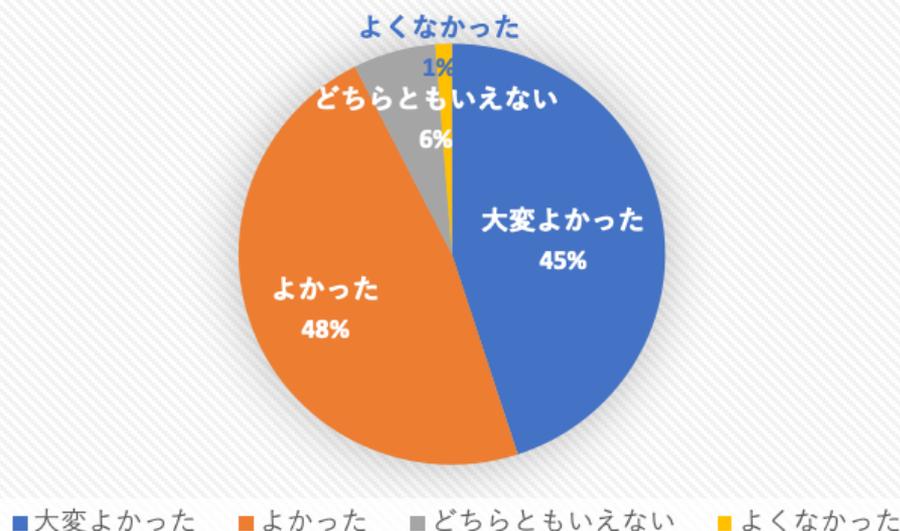
21色々な分野から生態や環境などを学ぶことができたこと、一つの問題はその一つだけで完結せず、必ず何かと繋がっていることが分かりました。芋づる式にいろいろなことが出てきたなど感じ、たくさん学べたこと非常に良かったです。ありがとうございました。

11特に庭についての事が好きでした。



授業全体の評価2023年度

100名中80名の学生が回答



毎回の**パワポと動画**が分かりやすく、とても理解出来ました。**小テスト**も毎回受けることで、どのような内容を学んでいるのか復習することが出来ました。また、**グループワークのような形でプロジェクト**を行ったため自分の思考力を高められたと思います。

毎回、欠かさず小テスト・プロジェクトなどの課題を課してくれたことにより自分で環境について考えることが多くなった気がする。また、講義の中でも多くの事例を取り上げて下さったおかげで考えだけでなく結果も知ることができたためより理解を深めることができたと思う。

小テストを用いて基礎知識の確認ができた。そして、**プロジェクト**を用いて各々の意見を聞いて吸収できることもあった。環境について考える機会があり行動しないといけないと再確認できました。授業の講義の動画も分かりやすく、また意見交換ができるので自分の意見とは異なる多くの考えを知ることができてよかったです。

授業では**画像や資料**を多く扱っており、**対面と変わらない感じで授業を受けることができました。**

毎回の**パワポと動画**が分かりやすく、とても理解出来ました。**小テスト**も毎回受けることで、どのような内容を学んでいるのか復習することが出来ました。また、**グループワークのような形でプロジェクト**を行ったため自分の思考力を高められたと思います。

協力が求められたため、責任感を感じながら授業を進められました。他のオンデマンドよりも孤独感がなく、オンデマンドの授業の中でこの授業が個人的に一番好きでした。

入力するのは少し大変でした、、、)
オンデマンドの形でも、他の学生と情報を共有しながら、コミュニケーションをとることが出来たのがよかったです。
プロジェクトで様々な意見を交換するのが面白かったです。
プロジェクトでメンバーで話し合うことによって、さまざまな意見を受け入れることができるし、違った視点で考え直すことができ良かったです。
グループで討論する機会があり、メンバーの意見を聞くことでさまざまな考え方を知ることができたから。
江戸時代の痕跡をアプリを使い調べたことが1番楽しかったです。
「子ども参画のまちの環境改善のプログラムを考える」のプロジェクトは私がまとめましたが大賞をとれたので少し自信ができました。
みんなの意見を聞き意見をまとめるなどの授業だったため、こういう考え方もあるんだなと感じさせられる瞬間たくさんありとてもためになりました。
個人的にプロジェクトでクラスのチームのみんなと意見交換できる場があったことで、自分の中では思い付かなかったユニークな意見などが多数あり、参加していてとても楽しかった。
オンデマンド授業でしたが、チームプロジェクトで学生同士で意見を出し合って学べたことが良かったです。色々な角度

自分の考えの幅が広がったため。また、自分が環境のために今後しなくてはならないことが見えてきたため、それを周りの人に伝える努力をしようと思った。そのきっかけがこの授業

自分だけが意見を出していてもグループのうちの誰か1人でも出していなかったらまとめできないのでグループワークの大変さを知った。

課題に対してグループで話し合うことによって、自分では思いつかない別の角度からの意見を知ることができて興味深かった。また、質問も将来の私たちの生活の姿や子どもの参画に対しての改善点など斬新なもので考えること自体が面白く、現状を学びながら考えることができた。
グループメンバーが固定では無いことに楽しさを覚えました。
毎週変わることで刺激と向上心の高まりを感じながら学習することが出来ました!
他の人と意見を言い合う機会があって自分には無い考えを得ることが出来た。
今までオープンガーデンや、小さい政府など知らなかったことを学ぶことができました。また、オープンガーデンクショップを将来自分でイベントを企画したりしていきたいなと思いました。プロジェクトでは自分の意見だけでなく、他の人の意見を知ることができたため、自分が考えていなかったことについて書かれていることが多く、とても勉強になりました。授業で紹介された庭園に行ったり、イベントに参加したりしていきたいと思いました。



グループの話し合いが他の授業にはない形で面白かった。

グループで話し合うため自分とは違った視点からの意見を知ることが出来た。そして、前回の内容よりもさらに深い内容でも面白かった。

評価の理由は、環境破壊が多方面から進んでいること、自分が考えたこともない未来の危険性など様々なことを学ぶことができたからです。いい方向へ変えることは難しいことだと思うけれど、**みんなで案を出し合うグループワークも、皆が現実的に考えていて凄く勉強になりました。**また授業では写真の多い説明だったので想像しやすく、よかったです。

毎回グループごとのスレッドで意見を交換し合い、自分以外のたくさんの意見を聴くことが出来て良かった。レポートと中間期末の小テスト2つと、量が多く感じた。

オンデマンド授業でも学生の意見や感想を聞くことができ、新たな発見や知識、考え方を得ることができたから。

自分の意見を述べることができる機会が多くあったため。

話し合いをすることで地盤では思いつかない考えを知れました。

先生の穏やかな声がとても落ち着きました!! **グループワーク楽しかった**です。

役割分担をし、進行・まとめなどを担うことも学びの一つだと思いました。この授業では沢山の学びを得たので、今後の生活の中でも勉学や想像をし、役立てていきたい

みんなと意見を交換する機会があまりないで楽しかった

事例を交えて説明してくれたことで、専門用語の深い理解につながりました。また、プロジェクトを通して他の人の意見を聞くことで多様な価値観に触れることができ、良かったです。

プロジェクトなど自分で考えてメンバーと意見を出し合うというのは授業でなかなか無かったので良かった。

環境について、子どもが参加をするイベントやワークショップなど知らない活動があって、環境について考えることなど知らないことも多く知ることができた。また、グループで意見交換することで自分では思いつかなかった考えが知ることができ、自分の考えがより考えることができたと思った。

多くの問題について毎週考えさせられた。自ら考えたり意見を言う機会がなく、また他の人の意見も聞けることが普段はないため授業を通して多くのことが身についた。

その一方で、グループでの話し合いはオンデマンドだと会話が盛り上がりず、ただ意見を出すだけの場になっていた

毎回のワークがオンデマンドだとコミュニケーションが取りづらく、重たかった。

授業内容は良かったが、後半のグループで反応が無い方が多く少し戸惑った。最終小テストを受け忘れてしまったのですが、もう1回チャンスはありませんか?

今までで考えたことない視点から環境について考えることができ、新しい発見が多かったです。画像や映像で実例が見れたことで興味を持ちながら学ぶことが出来ました。プロジェクトは個人差があったため少し苦戦しました。

小テストで改めて考えることでしっかり覚えることができた。

オンデマンドなので隙間時間に開けることができ良かったです。また、たくさんのスライドや写真があるため理解を深めることができました。プロジェクトも普段まじまじと考えることがないことがテーマだったりのため改めて自分の考えを発見?することができ良かったです。

10. オンデマンド授業においてスマホ受講は成績に影響するか

2023年度 対面が復活し、大学にはPCを持って来ずmanabaのスマホ閲覧が多くなっている傾向を感じていたため、オンデマンド授業においてもスマホ受講となり、その場合に成績が悪くなるのではと仮説立てていたが・・・

成績（最終小テスト50問、レポート）評価

受講の端末器	S	A	B	C	D	合計
1. PC	14	16	9	6	1	46
2. タブレット	0	1	0	1	0	2
3. スマホ	7	13	4	6	1	31
4. その他	0	0	1	0	0	1
合計	21	30	14	13	2	80

結果
PC 受講とスマホ受講の成績との相関は見られない

(前年度も試してみたが、同様に相関はみられなかった)

カイ 2 乗検定

	値	自由度	漸近有意確率 (両側)
Pearson のカイ 2 乗	8.890 ^a	12	0.712
尤度比	8.103	12	0.777
有効なケースの数	80		



11. まとめに代えて 課題

オンデマンド授業における進行シナリオによる学生同士のスレッド意見交換のプロジェクト



オンデマンド授業の非同期型コミュニケーションにアルバイト等自身の私生活に負担と否定、無視する学生がいる



Lineのように瞬時に知らされるわけではない非同期型のコミュニケーション



学生各々の生活時間等事情で反応が異なる。無反応の学生もいる。



グループワークに支障



授業は予習、復習各1コマ分も含めて授業の単位となること→自覚の徹底



学生の私生活に浸透しているコミュニケーションツールとICT活用の学びがシームレスにつながる改善を

LMSのスレッドのやりとりにまどろっこしさを感じた学生が「なぜLINEではダメなのか」と聞く



LMS業者のプログラム改善
学生自身もイノベーターに

